



商 工 会 報

あ ち

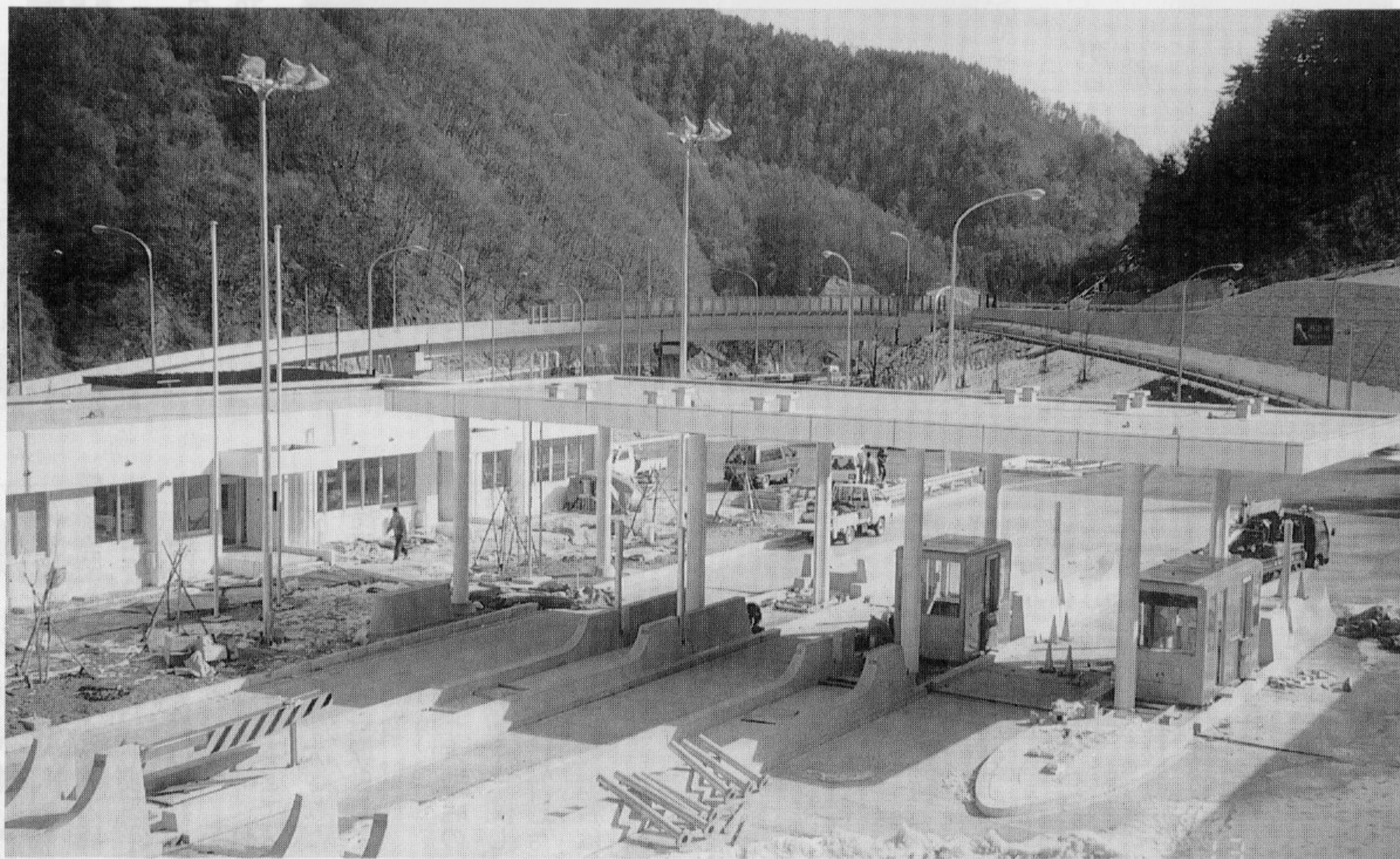
第 23 号

発行 阿智村商工会
43-2241
編集 会報編集委員会
印刷 龍共印刷(株)



中央道園原インター供用開始！

待ちに待った中央道園原インターが、3月25日（水）にいよいよ開通いたします。
名古屋方面の上り下りだけの片側インターですが、阿智村だけでなく、飯伊各地方への交通便は、かなり改善されそうです。昼神温泉の入り込み客も年々増加し、園原地区も第三セクターによるスキー場、ゴルフ場、ロープウェーの建設計画が有り、中京圏からの車の流入も多くなるでしょう。インター開通後、排気ガスと交通事故が増えただけ、ということのないよう、有効活用が望まれます。



三月二十五日の開通を待つ園原インター

信金だより

飯田しんきんでは、支店巡回による年金相談を社会保険労務士の先生に依頼して、実施しており大変喜ばれております。

最近では年金に対する関心が高まっています。相談件数も年間三〇〇件程となっております。

- ・年金の受け取りはいつから始めたら有利か
- ・年金額はいくらになるか
- ・受け取りの手続きについて、など、年金に関する疑問がありましたら、どのようなことでも気軽に相談して下さい。

ご相談は毎月数ヶ店を巡回しておりますが、相談希望者が四人になれば臨時の開催も行っておりますので、ぜひ駒場支店へご連絡して下さい。

年金の受け取りは、しんきんへご指定下さるようお願いいたします。

その他、毎月法律・経営・税務の相談業務も行っておりますので、お問い合わせ下さい。

新春講演会

21世紀の可能性は地方だ!

勝部領樹氏

本年度の新春講演会は、暖かい日さしの中一月十七日(金)におこなわれ、講師には、NHKエンタープライズの勝部領樹氏をお迎えしました。

誠実な人柄と常に背すじを伸ばして話される勝部先生の講演は、百二十人の聴講者も好感を持って聞く事ができました。

以下講演内容を掲載します。

『日本は、工業国と言いつつながら自動車の原料一つとってみても、すべてが輸入品で、自給可能な工業製品はセメント位なものである。日本の今日の富は、世界のおかげであり、決して、奢り驕ぶってほならない。』

今は、世界中で、リビア、イラク、朝鮮等一部の国を除いて、ほとんどの国が、衛星放送を通じて情報のネットワークを組んでいる。これら外国を日本と比較した時、幸運で平穏で、安定していることは世界に類がない。これには平和憲法の寄与も大きい。

ソ連の空中分解の情報を衛星を通じ、北海道からサハリンに送った。その中で、ク



120人の聴講者を前に話す勝部先生

演題 茶の間から世界を

データの時、軍隊が大砲の口に赤いバラを飾った(民衆に大砲を向けない)映像を見てサハリンの女子大生が泣き崩れた姿を見た時、私は、平和の有難さをしみじみと感じた。豊かすぎると、油断が生じる。世界の情勢に関心をもち常に危機感に挑む対応が必要である。

二十世紀は、東京等大都市が日本の繁栄に貢献してきた。しかし、大都市は、もう詰まっ

てしまっ、二十一世紀へ向けての望みは少ない。二十一世紀への可能性は地方である。今後、開発も、地元利益を最優先した約束の元での発展を望む』と結ばれました。

大店法が規制緩和

平成三年五月八日に、大規模小売店舗法(略称・大店法)が改正成立し、平成四年一月三十一日付で施行されました。

これは、近年、日本とアメリカとの間で取り沙汰された貿易摩擦の解消の一環として行われるものです。

法改正の内容は、大型店の出店や売場面積の増床に関しかなり規制が緩和されました。これにより大型店の出店は容易になり、飯田市内のアップロード沿いに見られるよ

うに、ますます、拍車がかかるといえるでしょう。

国の施策とはいえ、中小小売店の方も、世の流れを十分に把握していただいて、経営に努力されたいと思います。

また、改正前の法律によって、商工会に諮問機関として設置されていた阿智村商業活動調整協議会も、施行時点で廃止されました。

委員の皆様には、長年、ご協力いただきましたことにつき、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

温泉関係者の人達を、喜ばせてくれました。

昼神4号井掘削成功

昼神温泉郷湯の瀬地区での四号井温泉掘削は、正月に、湯温四三・五度、湯量毎分四〇〇リットルが自噴しました。

一号井から三号井までは、湯温・湯量とも満足のいくものではありませんでしたが、今回の湯温といい、湯量といい、宿泊施設の増加の中、

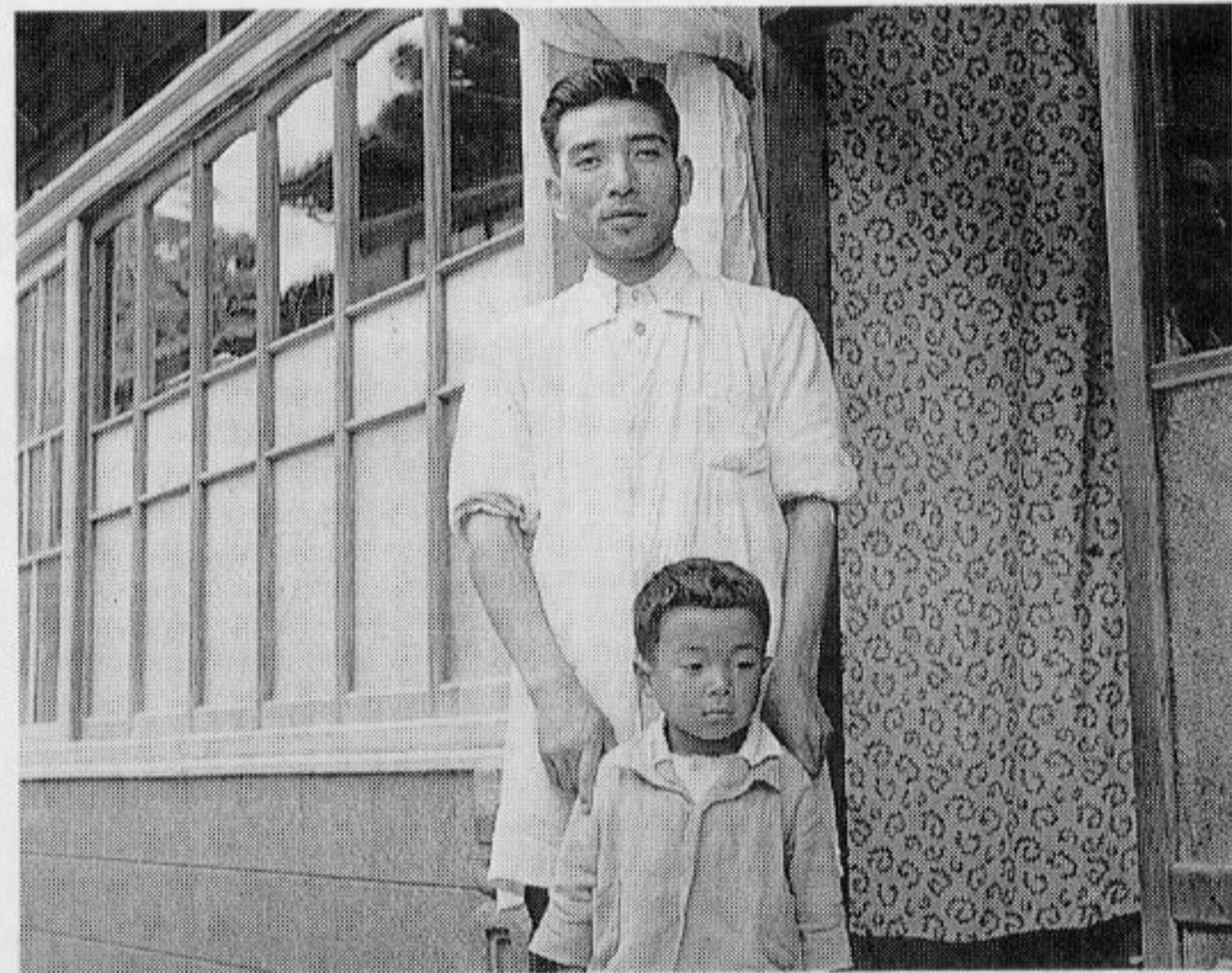


自噴する毎分400ℓの温泉



旧店舗での散髪風景

(理容フジモト・藤本直行さん所蔵)



三代目と一緒に

藤本直行さんは、二代目で現在は、三代目の良夫さんが商いを切り盛りしています。初代、直行さんのお父さんは下条村出身で、東京で修業して、明治四十年頃、伍和で開業いたしました。その後駒場の新富町へ移り、大正二年に現在の下町へ移転しました。直行さんの子供当時は、暖をとるのに火ばち、洗髪はシャンプーなどなく固形石鹸、お湯を沸かすのに炭を入れた水桶を使い、夏は水で、冬はお湯で洗髪しました。

角刈り、顔すりだけで、十銭程度の料金だったそうです。手バリカンなので、一日に五〜六人をこなすのが精一杯で、一日終わるとホッとしました。昭和七年に、試験制度ができ、松本まで試験に行き、営業許可は警察でもらいました。昭和十四年、奥さんと結婚した当時は、村内に四件しか床屋さんは無く、当時のお客様は、盆、正月のメリハリがキチッとあったそうで、盆前や暮れは、特に客が立て混み特に、暮れの二・三日は、お

客様に番号札を配り、それでも大晦日の十二時過ぎまで終らなくて、初詣でに行くゲタの音を聞きながら、仕事をした時もあったそうです。今、振り返ってみると、道具は手バリカンから電動バリカンになり、ガス湯沸かしに変わり、化粧品も、多種多様有り、仕事をする上でも、かなり楽になったそうです。最近はお客様の注文は、色々有り、勉強も必要だが家庭用バリカンの普及で、子供の需要が少なくなったとおっしゃっていました。

企業探訪

No.21

阿智産業株式会社

フキノトウもすっかり花開き日毎に太陽が暖かさを増していく2月下旬、高島社長さんにお話を伺いました。

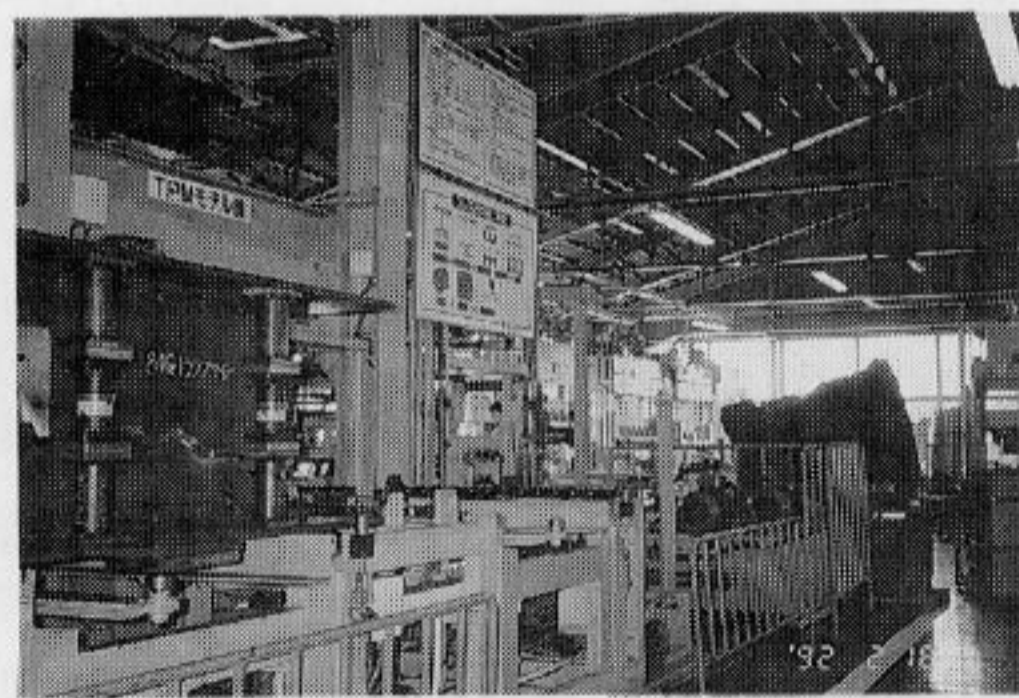
- 《代表者》 高島 久光
- 《創業》 昭和51年4月
- 《資本金》 100万円
- 《従業員》 60名(男42・女18)
村内在住者 50名

《主な加工製品》

自動車内装部品、マット、カーペット、ドアトリム、塩化ビニール各種マット、床材

当社は、盟和産業(株)の敷地内に、主に手加工部門の子会社として設立されました。

設立時の社長は塚田伝八郎氏で、現在は高島社長



最新設備の工場

が、経営を切り盛りされております。従業員さんは、創業以来勤務されている方が8人もおり、待遇、環境の良さが定着率を高めているのでしょう。高年令者の雇用も積極的に行って、定年60才を過ぎても働いている方が8人おります。

社内には、親睦会の「昇阿会」があり、実家が農業の方の便宜を考え、

農閑期の旅行や、スポーツ大会、納涼会、きのこ狩り等、たくさんの行事を取り入れ、従業員のコミュニケーションを図っておられます。「企業は人なり」という高島社長のお考えが、こういった事につながっているのでしょう。

今後の目標としては、「企業は人なり」「経営は心だ」という信念の基に、従業員の働きやすい職場づくりに邁進し、将来的には、手狭になった工場も、新しい飛躍を考えると、工業団地があれば幸いとおっしゃっていました。

珠算検定 合格おめでとう

二月十六日(日)商工会館において、第九十回全国商工会珠算検定試験を行いました。今回の受験者は百九名、合格者は二十七名、合格率は二四・八%でした。

- 合格者は次の皆さんです。(敬称略)
二級 佐藤ゆかり 小松澄
代 園原理恵子
三級 鈴木彩予 今井雅和
四級 笹真弓 内田弓子
五級 河井美美子 羽場崎 恵美
六級 岡庭智之 和田香織

尾沢遥 原麻衣 下原由香理 木下友子

雇用保険率が 変わります

平成四年四月一日より、雇用保険率が改定されます。事業主負担分及び被保険者負担分が、それぞれ千分の一ずつ引き下げられます。なお、労災保険率も一部の業種で変わっております。

遠州地区との交流会実施

～工業部・建設部～

昨年十一月二十七日、工業部と建設部合同で、視察研修を実施致しました。新野峠を越えた愛知県豊根村の若者定住住宅団地を、役場住民課伊藤さんの案内で視せて頂きました。過疎化の歯止めにと、若者定住用に建てた、平屋二十坪の一戸建て住宅ですが、十戸常に満員との事でした。

信濃会からは、井原会長(前静岡大学工学部長)を始め役員皆さん六名が出席して懇談に入りました。信濃会の皆さんからは、「地域を主体としたオリジナリテイな発展が大切ではないか」等の提言を頂き、短い時間ではありましたが、お互いに解け合った一時を過ごしました。次に会場を浜松市役所に移して、信濃会前会長羽生先生(長野市出身浜松市監査役)の「三遠南信地域の山岳ハイテクタウン構想について」の講演を一時半程伺った後、工業面での浜松地方の企業との提携について、阿智村の知名度アップについて等提言をいただき、羽生先生の構想で

完成した工業団地「テクノランド細江」の視察に向いました。「テクノランド細江」では、榎本副理事長、荻野事務局長さんから、公害対策、雨水処理、厚生施設の共同利用等のお話しを伺い、榎本さんは質疑に答えて、「胸を開いて話し合ってこそ提携の道が開かれる、積極的に話し合います」と結ばれました。大きな工場内に小人数ながら、若者ばかりが熱心にロボット造りに励んでいたのが印象に残りました。宵闇に包まれた細江からの帰路、車内の雰囲気も何かピリッとしたものを感じさせられました。

編集後記

○全国的に景気の先行きが不透明の中で、幸いに、阿智村では、念願であった園原インターが開通する。○中京圏と最短距離で結ばれる西南部地域の玄関口となり、

商店街整備研究事業

～商業部～

村の委託を受けて実施した「商店街整備研究事業」は今年後三年間を目的に、一年目の事業として本年は主に商業者の意見を集約する事に主眼をおき次のとおり実施しました。○九月一九日 第一回商業者懇談会

「懇談内容」

- 一、商店街の現状と問題点
二、今後の取り組みについて
三、商工会、行政への意見
○十二月三日 第二回商業者懇談会

「部会に分れ懇談」
第一部会「既存商店街の活性化について」
第二部会「関田商店街の活性化について」
○十一月二十三日 消費者との懇談会

講師に中小企業診断士の佐々木直利先生をお願いして、既婚者と未婚者の立場から各々商店街に対して、希望と御意見を聞き取りました。

その結果、各懇談会の意見を参考にして、(財)日本経営者協会チーフコンサルタントの石崎昭先生に集約分析をいただき、去る二月十二日「商店街整備に係る問題点とあり方」と題して講習会を開催し、一年目の事業を終了しました。

必然的に、交通量が増す事は明らかである。特に交通事故には留意。

○県外へ出て、話をしてみると、まだまだ昼神温泉を知らない人が多い。より以上に多角的なピーアールが望ましい。(会報編集委員会)